

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
その他の有価証券・・・市場価格のないものは、取得価格による。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
定額法による。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式による。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	30,886,049	0	814,988	30,071,061
土地	2,750,000	0	0	2,750,000
建物	130,216,201	45,811,371	4,747,470	171,280,102
図書資料	7,177,727	99,039	0	7,276,766
什器備品	12,004	8,953,649	566,800	8,398,853
構築物	1,471,622	3,629,189	211,331	4,889,480
美術品	383,972,404	0	0	383,972,404
投資有価証券	148,182,675	5,345,000	0	153,527,675
小 計	704,668,682	63,838,248	6,340,589	762,166,341
特定資産	807,733	3,284,649	0	4,092,382
小 計	807,733	3,284,649	0	4,092,382
合 計	705,476,415	67,122,897	6,340,589	766,258,723

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
預金	30,071,061	( 30,000,000)	( 71,061)	( 0)
土地	2,750,000	( 2,750,000)	( 0)	( 0)
建物	171,280,102	( 136,803,768)	( 34,476,334)	( 0)
図書資料	7,276,766	( 5,340,000)	( 1,936,766)	( 0)
什器備品	8,398,853	( 8,390,848)	( 8,005)	( 0)
構築物	4,889,480	( 3,538,460)	( 1,351,020)	( 0)
美術品	383,972,404	( 191,739,394)	( 192,233,010)	( 0)
投資有価証券	153,527,675	( 10,000,000)	( 143,527,675)	( 0)
小 計	762,166,341	( 388,562,470)	( 373,603,871)	( 0)
特定資産	4,092,382	( 2,796,140)	( 242)	( 1,296,000)
小 計	4,092,382	( 2,796,140)	( 242)	( 1,296,000)
合 計	766,258,723	( 391,358,610)	( 373,604,113)	( 1,296,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	251,239,330	77,665,569	173,573,761
什器備品	26,902,228	11,660,342	15,241,886
構築物	11,590,398	5,290,036	6,300,362
設備	22,650,051	9,977,081	12,672,970
合 計	312,382,007	104,593,028	207,788,979

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	3,388,541
指定寄付金の使用による振替額	9,547,849
小 計	12,936,390
経常収益外への振替額	0
小 計	0
合 計	12,936,390